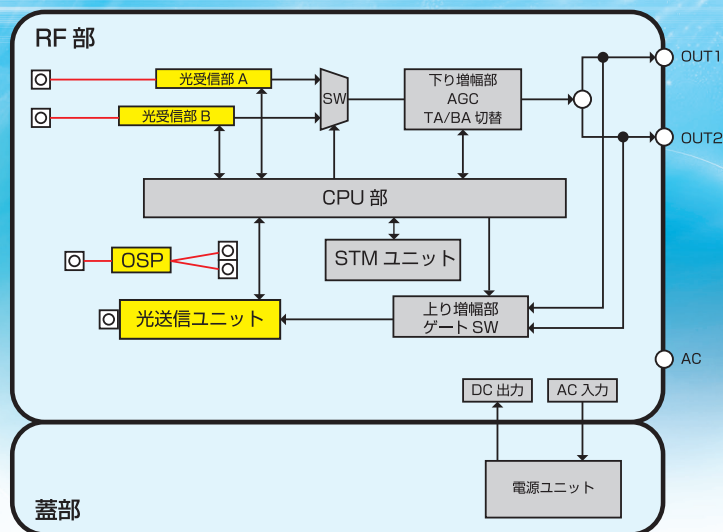




内部ブロック図

新規HFCシステムや小セル化を目的に開発 RF2ポート設計により、特に小セル化時のシステム構築を容易に実現

本器は、新規HFCシステムや小セル化を目的に開発したKシリーズ光ノード装置です。RF2ポート設計により、特に小セル化時のシステム構築を容易に実現できます。RF出力レベルは内部切替スイッチにより幹線出力／分岐出力の設定が出来、HFC、FTTCシステム等柔軟なシステム設計が可能です。本器設置時、下りRFレベルの調整を自動化することで現場での作業効率を大幅にアップしました。光伝送路の信頼性を確保する為、下り信号は光受信部2回路構成による冗長機能を標準装備。上り信号は光カプラによる冗長が可能です。又、UnCooled-LDを搭載した光送信部をユニット化することで、システムのグレードアップ等による光波長の変更ができ、CWDM光伝送に対応可能です。さらに、各端子に上りゲート制御機能を装備していますので、流合雑音調査、対策に威力を発揮いたします。ステータスマニタユニットはKシリーズとして共通化したものを使用しております。

主な仕様

◆下り信号系

伝送帯域	70~770MHz
伝送容量	アナログTV信号58波+デジタル
入力標準レベル	
標準出力レベル	TA運用時：88.9/99.4dBμV (70/770MHz) BA運用時：101.0/110.0dBμV (70/770MHz)
光入力レベル	+2~-8dBm
光出力レベル	
C/N	49dB以上：-4dBm時 46dB以上：-8dBm時
CSO	TA運用時：-60dB以下、BA運用時：-58dB以下
CTB	TA運用時：-65dB以下、BA運用時：-60dB以下
消費電力	35VA以下(STM搭載時)
外形寸法	298.4(W)×202(H)×141(D)
質量	5.0kg以下

◆上り信号系

伝送帯域	10~55MHz
伝送容量	アナログTV信号2波
入力標準レベル	77.0/77.0dBμV(10/55MHz)
標準出力レベル	
光入力レベル	
光出力レベル	+3dBm、+6dBm(指定)
C/N	49dB以上：-8dBm時 43dB以上：-15dBm時
CSO	-50dB以下(IM2)
CTB	-60dB以下(IM3)
消費電力	35VA以下(STM搭載時)
外形寸法	298.4(W)×202(H)×141(D)
質量	5.0kg以下

特長

- 新規HFCシステム及び小セル化システムに対応しております。
- 下りRFレベル自動調整機能を装備。現場での作業効率をアップしました。
- RF出力レベルは内部切替スイッチにより、幹線出力／分岐出力にすることが可能です。
- 下り信号は、光伝送路の信頼性を確保する為、光受信部2回路構成による冗長機能を標準装備しております。
- 上り信号は、光カプラによる冗長が可能です。
- 上り光送信部をユニット構造にすることで小セル化等に伴う波長変更が可能です。
- 上りゲート制御機能を装備。流合雑音調査、対策に威力を発揮します。
- Kシリーズステータスマニタユニットの共通化により管理効率を向上しております。

※各商品の仕様・デザイン・価格等は予告無く変更する場合がありますので、ご了承ください。